



ぶらりらいぶらりい

～図書室にはこんな本があります～

No. 89

★ 利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。
(書名の後の()の数字は請求記号です。)

問) 戦時下の農村の結婚について知りたい。

答) 「戦時」「農村」「結婚」の3つのキーワードをもとに「ことば」で検索してみます。

全資料	→	戦時 農村 結婚	(56 件該当)
全資料	→	農村 結婚	(273 件該当)
全資料	→	戦時 結婚	(296 件該当)

※全資料の検索画面ですべてのことばを含むを選択して調べると、空白で区切った複数のことばの検索ができます。
目次で見たい内容を確認してみましょう。(キーワードが赤く表示されます。)

『日本女性生活史 第4巻』(367.21 / J46 / 4) 開架

『昭和日本史 13』(210.7 / Sh97 / 13) 開架

『日本の女たち』(367.2 / N71) 開架

『女と戦争』(367.21 / 066) 開架

『婦人倶楽部』(051 / F64 / 23-1) 閉架雑誌

『主婦之友』(051 / Sh99 / 25-11) 閉架雑誌

戦争下における女性の結婚観、エピソードに触れることができます。



図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。

検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。

操作方法等がわからない場合は、カウンター職員までお気軽に…。

「母の日」と「父の日」はいつからあるの？



5月にはたくさんの祝祭日や記念日がありますが、その一つに「母の日」があります。この日は、1907年アメリカのアンナ・ジャービスが、亡き母の追悼会で母親への感謝の気持ちを表し、母の好きだった白いカーネーションを参列者に配ったのが始まりです。この話を伝え聞いて感動したデパート経営者が経済的支援を約束し、翌年5月10日に母の日礼拝が行われました。これがアメリカ全土に広がり、1914年議会において、5月の第2日曜日が国民の祝日「母の日」と制定されました。

日本では、キリスト教婦人団体である婦人矯風会が提唱したのが始まりで、戦前は3月6日の皇后誕生日（地久節）を「母の日」としたこともありました。5月の第2日曜日を「母の日」とする習慣が取り入れられたのは、戦後の昭和24年（1949）頃だとされています。カーネーションが母の日を象徴する花になり、母親が存命の人は〈赤い花〉、亡くなってしまった人は〈白い花〉を贈っていたのですが、今ではあまりこだわらなくなったようです。

6月の第3日曜日は「父の日」、これも「母の日」と同様にアメリカから始まったものです。1910年ワシントン州に住むジョン・ブルース・ドッド夫人が知人を集め、母親亡き後、男手ひとつで育ててくれた父親に感謝する会を催しました。これがきっかけとなり、「母の日があるのに父の日がないのは男女同権に反する」という声が強まり、1936年に「ニューヨーク全米父の日委員会」ができ、盛んになりました。ドッド夫人が、亡き父親の墓前に白いバラを捧げたことから、父の日のシンボルは白いバラになりました。

日本では、昭和30年（1955）頃に導入され、広がっていきました。多く保育園や幼稚園、小学校などが、この日を保護者の参観日にしているようです。

*参考文献：『子どもに伝いたい年中行事・記念日』（386/H81）、『祝祭日の研究』（386.9/SA65）、『日本女性運動資料集成 第10巻』（367.21/Su96/10）

— 図書室から —

季節は春から夏へと移りかわっていきます。暑かったり、寒かったり体調管理に気をつけて過ごしたいですね。

- * 携帯電話の使用はご遠慮ください。
図書室フロアでの携帯電話の使用が目立っています。
図書室での利用マナーをお守りください。

ぶらりらいぶらりい ～図書室にはこんな本があります～ No. 89

2007年5月20日 発行

編集・発行 昭和館 図書室

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1